

全 国で最高賞受賞！

白と金色の縦じまで田園が表され、稲穂が風に揺れる着物。

小城の風景をモチーフにしたこのデザインが第13回全国きものデザインコンクール中学・高校生部門で最高賞を受賞した。

田代さんは同コンクールには高校1年生の時から挑戦しており、今回、約2000点の応募の中から最高賞に選ばれた。

「大賞受賞と聞いてびっくりしました！自分のデザインが着物になって感動です」と素直に喜びを表す。

更に1、2、3年生と3年間連続の入賞はこのコンクールでも初めてのことでそうだと。

取 り巻く環境

ファッションデザイナーを目指す田代さん。

3歳の頃から姉や母親の着物、洋服、アクセサリーなどをおもちゃ代わりに身に纏っては遊んでいたという。この幼少時代の体験が原点となり、今につながっている。

また、小学3年生の時に観た映画『101匹わんちゃん』の衣装に衝撃を受けて、映像を見ては毎日絵を描いていたそう。当時の絵を見せてもらうと、とても小学生とは思えない画力。イヤリングにハイヒールと細部まで描きこまれている。

「一日一枚は何か描こうと決めてます。描いていると何か発見があつて、

描くほどに上達するんですよ」と時間があれば絵を描いているそう。

活躍の場も幅広く、今までにないアイデアが決め手となって2009年の有田陶器市ポスターにも田代さんの絵が採用された。

お 客様の側に立ったデザイナーに

卒業後はファッションデザインを学ぶため進学を予定している。

「デザイナーという仕事は相手があつてこそだと思えます。着やすさ、心地よさを追求し、多くの方に喜んで着てもらえたら嬉しいです」と、はにかんだ笑顔を見せてくれた。

小城発のデザイナーの卵。将来が楽しみです。

I ogi

第6回

～ アイ ラブ おぎ ～



たしろ ゆきひさ
田代 幸久さん

プロフィール

1992年生まれ。小城町育ち。現在、佐賀県立有田工業高等学校デザイン科の3年生。第13回全国きものデザインコンクール中学・高校生の部で最高賞の文部科学大臣賞を受賞。平成21年度明るい選挙啓発ポスターコンクール高等学校の部で文部科学大臣・総務大臣賞を受賞。その他、受賞歴多数。17歳。

ギャラリー



最高賞を受賞して織られた着物。豊かなアイデアで今までにない柄を生み出している。



▶ 2009 有田陶器市のポスター。2年生の時の作品で狩野永徳「洛中 洛外図屏風」をアイデアとしている。個性的なファッションの人々がまちを歩いている。



▶ 平成21年度明るい選挙啓発ポスターコンクール高等学校の部で最高賞を受賞したポスター。



今回のために描きおろしていただいたデザイン画。